

スルーサー設置工（参考資料）

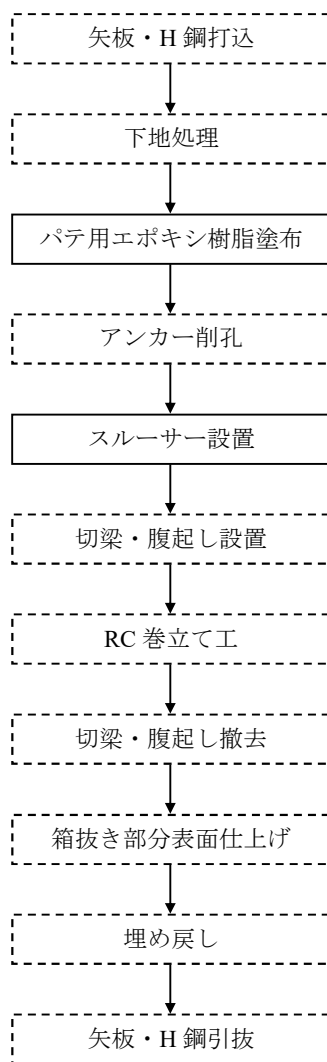
1. 適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 巻立て耐震補強で使用するスルーサー設置工に適用する。

なお、スルーサーの設置面は鉛直・平坦であることを原則とする。設置面がテーパ部あるいは曲線部の場合、設置面を鉛直・平坦にする施工費用を別途計上する。

2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3. 機種を選定

機種・規格は次表を標準とする。

表 3.1 標準機種

機械名	規格
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型式 4.9t

（注）1.ラフテレーンクレーンは賃料とする。

## 4. 施工歩掛

標準部施工歩掛は次表とする。

表 4.1 施工歩掛

名 称	規 格	単 位	H200 用スルーサー設置 (10 台当り)	
			H20-T20	H20-T25
世 話 役		人	0.06	0.06
と び 工		〃	0.09	0.10
特殊作業員		〃	0.02	
普通作業員		〃	0.06	0.07
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.35	
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	1.67	
諸 雑 費 率		%	0.96	

名 称	規 格	単 位	H250 用 スルーサー設置 (10 台当り)						
			H25-T20	H25-T25	H25-T30	H25-T35	H25-T40	H25-T45	H25-T50
世 話 役		人	0.06	0.07	0.08	0.08	0.09	0.10	0.11
と び 工		〃	0.10	0.11	0.13	0.14	0.15	0.16	0.18
特殊作業員		〃	0.02						
普通作業員		〃	0.07	0.08	0.09	0.09	0.10	0.11	0.11
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.35						
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	1.94						
諸 雑 費 率		%	0.96						

名 称	規 格	単 位	H300 用 スルーサー設置 (10 台当り)							
			H30-T20	H30-T25	H30-T30	H30-T35	H30-T40	H30-T45	H30-T50	H30-T55
世 話 役		人	0.10	0.11	0.11	0.13	0.14	0.15	0.16	0.16
と び 工		〃	0.16	0.18	0.18	0.23	0.24	0.26	0.27	0.28
特殊作業員		〃	0.02							
普通作業員		〃	0.11	0.12	0.12	0.15	0.15	0.16	0.17	0.17
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.35							
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	2.43							
諸 雑 費 率		%	0.97							

名 称	規 格	単 位	H350 用 スルーサー設置 (10 台当り)						
			H35-T25	H35-T30	H35-T35	H35-T40	H35-T45	H35-T50	H35-T55
世 話 役		人	0.14	0.14	0.17	0.18	0.20	0.20	0.21
と び 工		〃	0.23	0.24	0.30	0.31	0.34	0.35	0.37
特殊作業員		〃	0.03						
普通作業員		〃	0.15	0.16	0.19	0.19	0.21	0.21	0.22
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.35						
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	2.97						
諸 雑 費 率		%	0.97						

名 称	規 格	単 位	H400 用 スルーサー設置 (10 台当り)						
			H40-T25	H40-T30	H40-T35	H40-T40	H40-T45	H40-T50	H40-T55
世 話 役		人	0.17	0.18	0.19	0.24	0.25	0.26	0.28
と び 工		〃	0.29	0.31	0.32	0.42	0.44	0.45	0.49
特殊作業員		〃	0.03						
普通作業員		〃	0.19	0.20	0.20	0.26	0.26	0.27	0.30
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.4						
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	3.57						
諸 雑 費 率		%	0.97						

名 称	規 格	単 位	H500 用 スルーサー設置 (10 台当り)						
			H50-T25	H50-T30	H50-T35	H50-T40	H50-T45	H50-T50	H50-T55
世 話 役		人	0.30	0.31	0.33	0.34	0.35	0.42	0.43
と び 工		〃	0.53	0.55	0.58	0.60	0.62	0.76	0.78
特殊作業員		〃	0.04						
普通作業員		〃	0.32	0.33	0.35	0.36	0.37	0.44	0.45
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日	0.50						
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>	4.37						
諸 雑 費 率		%	0.98						

1. 諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。
2. スルーサー製品代は別途計上する。

## 5. 単価表

スルーサー設置 10 台当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		表 4.1
と び 工		〃		〃
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 4.9t 吊	日		〃
パ テ 用 エポキシ樹脂		m <sup>2</sup>		〃
諸 雑 費 率		%		〃
計				

## 箱抜き部分表面仕上げ工（参考資料）

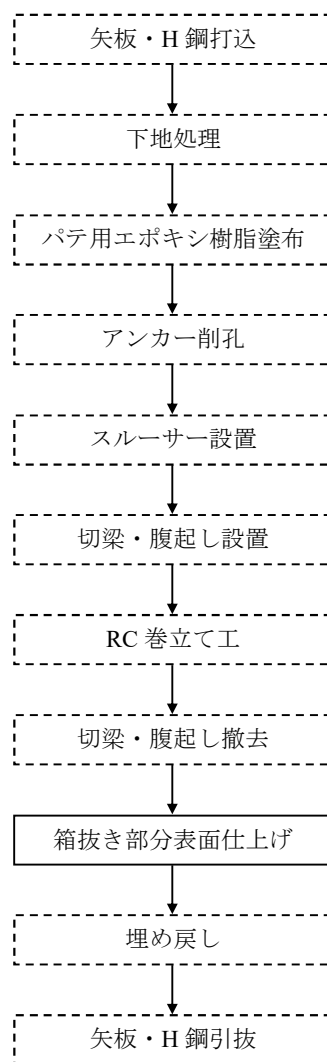
### 1. 適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 巻立て耐震補強で使用するスルーサー箱抜き部分の表面仕上げ工に適用する。

なお、仕上げ面は鉛直平坦、表面仕上げ厚は 3cm を標準とした。

### 2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

## 3. 施工歩掛

施工歩掛は次表とする。

表 3.1 施工歩掛

名 称	規 格	単 位	箱抜き部分表面仕上げ (10 箇所当り)					
			H200 用	H250 用	H300 用	H350 用	H400 用	H500 用
世 話 役		人	0.11	0.14	0.19	0.25	0.31	0.46
特 殊 作 業 員		〃	0.23	0.28	0.38	0.49	0.62	0.91
普 通 作 業 員		〃	0.23	0.28	0.38	0.49	0.62	0.91
プ ラ イ マ ー	シヨ-ボンド#202	m <sup>2</sup>	1.23	1.47	1.90	2.39	2.93	4.19
樹 脂 モ ル タ ル	住友大阪セメント ライオン GRLC	リットル	25.87	31.71	42.77	55.47	69.83	103.49
諸 雑 費 率		%	2.41	2.42	2.42	2.42	2.42	2.43

1.諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。

## 4. 単価表

箱抜き部分表面仕上げ 10 箇所当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		表 3.1
特 殊 作 業 員		〃		〃
普 通 作 業 員		〃		〃
プ ラ イ マ ー		m <sup>2</sup>		〃
樹 脂 モ ル タ ル		リットル		〃
諸 雑 費 率		%		〃
計				

## スルーサー設置工・箱抜き部分表面仕上げ工 材料概算数量 (参考資料)

## (1) スルーサー設置工

## パテ用エポキシ樹脂 (ショーボンド#101)

スルーサー10 箇所当りパテ用エポキシ樹脂塗布量は、下表塗布範囲に材料ロス 10%を考慮する。

表 1 スルーサー10 箇所当りパテ用エポキシ樹脂塗布面積

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
塗 布 範 囲	390×390	420×420	470×470	520×520	570×570	630×630
塗 布 量	1.67 m <sup>2</sup>	1.94 m <sup>2</sup>	2.43m <sup>2</sup>	2.97m <sup>2</sup>	3.57m <sup>2</sup>	4.37m <sup>2</sup>

ショーボンド化学株式会社ホームページより、ショーボンド#101 の標準使用量 5kg/m<sup>2</sup> (約 3mm 厚) を適用する。スルーサー設置工における材料単価は建設物価 (2012 年 6 月) より 2,300 円/kg=11,500 円/m<sup>2</sup>となる。

## (2) 箱抜き部分表面仕上げ工

## プライマー (ショーボンド#202)

箱抜き部分 10 箇所当りプライマー塗布量は、箱抜き部分の面積に対して材料ロス 10%を考慮する。

プライマー塗布面積 (m<sup>2</sup>) = ①～④面 + ⑤面

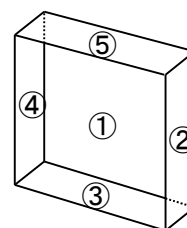


表 2 箱抜き部分 10 箇所当りプライマー塗布面積

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
箱抜き寸法	280×280×30	310×310×30	360×360×30	410×410×30	460×460×30	560×560×30
塗 布 量	1.23m <sup>2</sup>	1.47 m <sup>2</sup>	1.90m <sup>2</sup>	2.39m <sup>2</sup>	2.93m <sup>2</sup>	4.19m <sup>2</sup>

ショーボンド化学株式会社ホームページより、ショーボンド#202 の標準使用量 0.8kg/m<sup>2</sup> (ハケ塗り型枠面) を適用する。箱抜き部分表面仕上げ工における材料単価は建設物価 (2012 年 6 月) より 3,000 円/kg=2,400 円/m<sup>2</sup>となる。

## 樹脂モルタル (ライオン GRLC)

箱抜き部分 10 箇所当り樹脂モルタル打設量は、箱抜き部分の体積に対して材料ロス 10%を考慮する。

表 3 箱抜き部分 10 箇所当り樹脂モルタル打設量

	切梁 H200 用	切梁 H250 用	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用	切梁 H500 用
箱抜き寸法	280×280×30	310×310×30	360×360×30	410×410×30	460×460×30	560×560×30
塗 布 量	25.87 リットル	31.71 リットル	42.77 リットル	55.47 リットル	69.83 リットル	103.49 リットル

ライオン GRLC の材料単価は、建設物価 (2012 年 6 月) より 515,000 円/m<sup>3</sup>=515 円/リットルとなる。  
(以上)